安全報告書（２０２６年）

恐羅漢スノーパーク
株式会社恐羅漢

１．利用者の皆様へ

多くのお客様に、恐羅漢スノーパークをご利用頂き誠にありがとうございます。

平成 18 年 10 月 1 日の鉄道事業法安全管理規定の一部改正に伴い、恐羅漢スノーパークの索道運営に関する取り組み、その他安全等に関する実態について皆様に広くご理解いただくため情報を公表いたします。

２．基本方針

スキー場の運営に関わる代表取締役、取締役及び社員・従業員は、安全第一を最優先事項とし、以下のようにスキー場での索道運行に関する安全理念・安全方針を定めるものとする。

（１）一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
（２）輸送の安全に関する法令及び実施細則ほか本規定を良く理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
（３）常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
（４）職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取り扱いをします。
（５）事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を取ります。
（６）情報は漏れなく迅速且つ正確に伝え、透明性を確保します。
（７）常に問題意識を持ち、必要な改革に果敢に挑戦します。

３．事故等の発生状況とその再発防止措置

（１）索道運転事故（索道人身障害事故）は１件発生しました。

概　要

発生日時 時　　刻 天　　候 運輸開始	事故種類 発生場所	設　　備　　概　　要 種別 運転方式	傾斜 こう長 （m）	搬器最大 乗車人員 （人）	運転 速度 (m/s)	搬　器 出発間隔 （ｓ）	死傷者 死 亡 ㈱	負 傷 ㈱
R8.1.31 14：30 晴れ S42.12.24	人身傷害 立山第一 Bリフト	特殊 固定	637	2	2.0	6.0	―	1

事故の概要	事故原因	再発防止対策
山頂停留場で乗客が降車の際、バランスを崩して転倒し、乗客係（外部スタンド、索道経験５年）及び監視係（索道小屋内、索道経験１年）が気付いて同時に停止ボタンを押し、乗客係が「搬器に気を付けて！」と声掛けを行ったが、乗客が起き上がったところに停止で揺動した搬器が接触して額を負傷した。	① 停留場で接触	係員教育の充実 乗客の行動を注視し、危険を感じたらすぐに停止することを、引き続き教育する。 朝礼や定期教育時に今回の事故について周知し、非常停止後にも事故の恐れがあることを教育する。 係員に声掛けの方法を乗客に分かりやすい言葉に統一することとした。 （搬器⇒椅子）

（２）災害（地震や暴風雨、豪雪など）はありませんでした。

※地理的に風が強い日もあるため強風時は、風対策用リフトの運行、 或いは一部リフトの運行を休止し、乗客の安全最優先にてリフト運行を行っております。

（３）インシデント（事故の兆候）はありませんでした。

（４）行政指導等はありませんでした。

４．輸送の安全確保のための取り組み

（１）人材教育

お客様に安全かつ安心してリフトに乗車して頂けるように、シーズン営業開始前に講師を招き安全教育の研修会を開いています。

（２）緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業開始前に、従業員、アルバイト等に対し索道の救助訓練を行っています。また、シーズン期間中も適時救助訓練等の研修を行っています。

（３）安全のための投資と支出

索道設備の安全維持のため、施設の修繕を行っています。

●令和８年度修繕実施項目

・立山第一 B 線ペアリフト握索機分解洗浄
・立山第三トリプルリフト握索機分解洗浄
・ヒエバタ第一 B 線ペアリフト握索機分解洗浄
・かやばた A 線ペアリフト脱索検出ピンホルダー交換
・ブレーキパット交換
・索輪交換
・TG ブラシ交換

５．当社の安全管理体制

恐羅漢スノーパークでは、社長から実際にお客様に接するリフトスタッフにいたるまで索道の安全管理運行のため安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にし、日々の索道安全運行に取り組んでおります。

６．利用者の皆様へのお願いとご意見

（１）リフト乗車時の注意事項

１.リフトへのご乗車・からご降車に不安がある方は、お気軽にリフト係員までお声をおかけ下さい。
２.リフト乗車中は、搬器（イス）を揺すったり、搬器（イス）から飛び降りないようにお願いいたします。 ３.お客様各自の滑走技術レベルに合ったリフト、ゲレンデをご利用下さい。
４.ウェアー（サスペンダーなど)、バックパック、髪の毛、携帯品などが搬器（イス）に巻きつかないようご注意下さい。
５.リフト乗車中のタバコ、ごみなどのポイ捨はしないで下さい。
６.リフト乗車、ゲレンデでのマナーを守り快適で安全なスノースポーツをお楽しみ下さい。

（２）お客さまからのご意見やご要望をお聞かせ下さい。

７．連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに関するご意見等をお聞かせ下さい。

株式会社恐羅漢
恐羅漢スノーパーク
広島県山県郡安芸太田町大字横川 740 - 1
TEL：0826-28-7007（シーズンオフ 0826-28-2219）
FAX：0826-28-2267
URL：http://www.osorakan.co.jp/
Mail：info@osorakan.co.jp
担当者：索道技術管理者　金藤 宗晃
　　：安全統括管理者　栗栖 智典